

教材・支援機器活用実践事例(特別支援学校版)

実践年度・タイトル		平成(27)年度
		生徒の余暇活動の広がりを目指したパソコン活用の試み
授業について	教科名等 (該当する教科名等を選択。当てはまらない場合はその他を選択し、次の単元・題材名の欄に記入。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数/数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作/美術 <input type="checkbox"/> 家庭/技術・家庭 <input type="checkbox"/> 体育/保健体育 <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 外国語/外国語活動 <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input checked="" type="checkbox"/> 各教科等を合わせた指導 <input type="checkbox"/> その他の教科 <input type="checkbox"/> その他( )
	単元・題材名	生活単元学習「パソコンを使って日記を書こう」
	授業の目標	<input type="checkbox"/> パソコンを使用して、インターネット上で自分で撮影した写真を紹介できるようにする。 <input type="checkbox"/> イントラネット上で紹介した写真をきっかけに、友達と会話できるようにする。
	観点別学習状況の評価の観点 (教科の特性により設定した観点がある場合は「その他」を選択し記載。)	<input type="checkbox"/> 「知識・理解」 <input checked="" type="checkbox"/> 「技能」 <input type="checkbox"/> 「思考・判断・表現」 <input checked="" type="checkbox"/> 「関心・意欲・態度」 <input type="checkbox"/> その他( )
学習集団と子どもの実態	学校・学部・学年・人数	<input type="checkbox"/> 通常の学級 <input type="checkbox"/> 通級による指導 <input type="checkbox"/> 特別支援学級 <input checked="" type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 就学前 <input type="checkbox"/> 小学生 <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以降 <input type="checkbox"/> 特定されない 1年 1人
	対象の障害	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱・身体虚弱 <input type="checkbox"/> 言語障害 <input checked="" type="checkbox"/> 自閉症 <input type="checkbox"/> 情緒障害 <input type="checkbox"/> LD(学習障害) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠陥/多動性障害) <input type="checkbox"/> その他
	子どもの課題(特性・ニーズ)	<input type="checkbox"/> 見る <input type="checkbox"/> 聞く <input type="checkbox"/> 話す <input type="checkbox"/> 読む <input type="checkbox"/> 書く <input type="checkbox"/> 計算する <input type="checkbox"/> 推論する <input type="checkbox"/> 運動と姿勢 <input type="checkbox"/> 日常生活活動 <input checked="" type="checkbox"/> 不注意 <input checked="" type="checkbox"/> 多動性-衝動性 <input checked="" type="checkbox"/> 社会性・コミュニケーション <input type="checkbox"/> 覚える・理解する <input type="checkbox"/> その他 ○大人や同年代の友達とのコミュニケーションが増えてきている。友達との会話のきっかけを増やしていきたい。 ・周りの環境に影響を受けやすく、集中が途切れてしまうことがある。 ・家庭、学校で共通理解を図りながら、パソコンを使用した活動に取り組んでいる。 ・パソコンを余暇活動として広げていきたい。
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称と画像 (使用した支援機器・教材の名称を記載し画像を挿入。なお、特定の製品に特化した実践の場合は製品名を記載。)	【ハードウェア】 <input type="checkbox"/> 児童生徒用PC 【ソフトウェア】 <input type="checkbox"/> 児童生徒実習用ポータルサイト ・NetCommonsを使用して校内専用サイトを構築し、活用した。
	活用のねらい	Aコミュニケーション支援( <input type="checkbox"/> A1意思伝達支援 <input type="checkbox"/> A2遠隔コミュニケーション支援) B活動支援( <input type="checkbox"/> B1情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> B2機器操作支援 <input type="checkbox"/> B3時間支援) C学習支援( <input checked="" type="checkbox"/> C1教科学習支援 <input type="checkbox"/> C2認知発達支援 <input type="checkbox"/> C3社会生活支援) <input type="checkbox"/> 本生徒が興味をもっているパソコンを学習に取り入れることで、意欲的に文章を書くことができるようにする。 <input type="checkbox"/> 文章作成やブログの作成にパソコンを活用することで、生活の中でパソコンを活用できるようにする。
授業に授け展開支援	授業展開と画像 (授業の様子、ICT活用場面の画像を挿入。)	※事前の準備として、児童生徒用ポータルの記事編集画面まで設定しておく。 「パソコンで入力しよう」 ① あらかじめ個別学習の時間に本人が作成した文章を用意する。 ② 記事編集画面に、作成した文章を打ち込む。 「写真をのせよう」 ① 校内サーバー内にある生徒本人のフォルダから、掲載したい写真を、デスクトップ上に移動させておく。 ② 記事編集画面の図挿入を押して、デスクトップ上の写真を選択する。 「確認しよう」 ① 決定ボタンを押し、編集を終了する。 ② 児童生徒用ポータルのトップ画面に移動し、中学部のバナーをクリックする。 ③ 自分の記事を確認する。 
効果・評価	子どもの様子や変容および授業の評価	○ノートと同じ書式で入力することができた。 ・[今後の方針]文章量を増やしたり、既習の漢字を使用して文章を書くことができるよう指導する。 ② 写真を取り込むことができた。写真のサイズを自分で調整する様子も見られた。 ・[今後の方針]カメラからSDカードを取り出し、パソコンに取り込むことができるよう指導する。 ③ パソコンの画面上で、指差しをしてバナーを確認するなど、正しく掲載されているか確認することができた。 ・[今後の方針]学校で使用しているパソコン以外(スマートフォン、別の場所に置かれているパソコンなど)であっても内容を確認できるよう指導する。 <子どもの様子、変容> ○「『。』打ちたいです」と、分からない部分を聞く様子が増えた。 ○3回目から「ブログ、打とうね」と、活動したいことを知らせてくれるようになった。